

試験対象	試験項目	試験内容・方法	合否条件	実施日	実施者	合否	備考
タッチセンサのテスト	タッチセンサを用いて ON/OFF IO が正しく計測できるか試験する	Raspberry Pi のシールド基盤に 1 つのタッチセンサを接続し、test_io でタッチセンサの値を確認する	タッチセンサが押されていない場合に 1, 押されていれば 0 を返す	6/17	石井、勝間田、杉浦	○	4 番 6 番 8 番ピン反応 対応しているピン 8.gnd 6.gnd 4.gnd 16.gnd. 26.gnd
超音波センサ距離計測	2 つの超音波センサで、距離が正しく計測できるかを試験する	Raspberry Pi のシールド基盤に 2 つの超音波センサを接続し、test_uss で前方物体までの距離を計測し、実施の距離と比較する	20cm~150cm までの計測範囲で、左右とも誤差 3cm 以内で計測できる	6/14	石井、勝間田、杉浦	○	
USB カメラのキャプチャ	USB カメラを用い、画像をキャプチャできるか試験する	Raspberry Pi に USB カメラを接続し、test_capture で画像をキャプチャする	画像をキャプチャできる	6/17	石井、勝間田、杉浦	○	
USB カメラの数字認識	USB カメラを用い、数字認識が可能かをチェックする	Raspberry Pi に USB カメラを接続し、test_number で数字ボードを用いて試験する	数字認識が正確にできる	6/17	石井、勝間田、杉浦	○	
モータの動作テスト	プログラムを実行しモータが動作するかを確認	Arduino のシールド基盤にモータを接続し test_motor でモータを動作させる	モーターが動作し、引数を変化させることで速度や向きも変わった。	6/17	加藤、鈴木	○	

	する						
エンコーダの動作テスト	プログラムを実行しエンコーダの動作を確認する	Arduino のシールド基盤にエンコーダを接続し、test_encoder でエンコーダ値をシリアルモニタに表示させる	モータを回転させると左右それぞれエンコーダ値が変化することが確認できる	6/17	加藤、鈴木	○	
速度制御の動作テスト	プログラムを実行し速度制御が正しく行えるかを確認する	Arduino のシールド基盤にモータとエンコーダを接続し、test_vel_ctrl を実行し速度を変化させる。	速度値を変化させた場合に、回転速度・回転方向が正しく変化するか	6/17	加藤、鈴木	○	

(行数が不足した場合は追加すること)